

# 湖南省市少年センターだより

## (湖南省市少年センター・あそぶる湖南)

【住所】湖南省市石部中央一丁目1番1号 西庁舎別棟2階  
 【悩み相談】Tel 77-7053 FAX 77-7059  
 【e-mail】ask-7053@city.konan.shiga.jp



## よりよい環境を

# 子どもを守るのは 大人の責任です

### 増えてきた少年犯罪の比率 (滋賀県)

刑法犯少年は戦後4回のピークが過ぎ、全国的には減少傾向にあります。しかし滋賀県では刑法犯検挙人員に占める犯罪少年の比率は、平成18年度では全国平均が29.4%であるのに対して、本県は37.2%と上回っている状況にあります。滋賀県は少年人口の比率は全国より高いのですが、犯罪少年の比率が全国平均を上回っていることから、少年犯罪の実態を把握し少年非行の防止対策を行うことが大切です。

戦後第1のピーク (昭和26年)

戦災による荒廃「貧困型非行」

戦後第2のピーク (昭和39年)

高度経済成長期「遊び型非行」

戦後第3のピーク (昭和58年)

低成長期の校内暴力・いじめ等「学校型非行」

戦後第4のピーク (平成10年)

「非社会化遊び型」

犯罪少年：罪を犯した14歳以上20歳未満の少年

触去少年：実質的には罪を犯しているが、その行為の時14歳未満であったため刑法上は罪を犯したことはないとする少年

虞犯少年：20歳未満で、保護者の正当な監督に従わないなどの不良行為があり、その性格や環境からみて、将来犯罪を犯すおそれのある少年

## 少年犯罪は動揺する大人社会の反映

少年非行は社会病理現象の一つとして捉えることができますが、子どもが直接社会不安や矛盾の影響を受けるのではなく、動揺する大人社会の反映であると見ることができます。最近の非行の傾向は低年齢化であり、中流化もみられるといえます。中流化とは、両親も健在、家庭としてもごく普通以上の生活をしているような子どもに非行がみられるようになってきたとのこと。

## 子どものSOS発信に気づこう

少年が非行にいたるには、いろいろな要素がありますが、突然非行に走るのではなく、なにがしかの前兆があります。帰宅が遅くなる、外出を全くしなくなる、急にふさぎこんだり妙に明るくふるまう、食事の量がへる、派手な化粧や服装をするようになる等々、の変化が出てきます。その時、周囲の大人が気づき寄り添い包み込むことが立ち直るきっかけになります。

責めるのではなく「何かあったの?」と問いかけることで、自分を見つめていてくれる慈愛を感じることでしよう。

## 環境を浄化できるのは大人です

わが子が不良行為に巻き込まれる機会は多くなっています。環境が悪化の一途をたどっている今、それを浄化するのは大人しかいません。子どもたちへの声かけやパトロールなど、できることは身近にたくさんあります。

警察と一体となって子どもに悪影響を与える業者などを排除することも大切です。

ふだんから子どもとのコミュニケーションを図り、距離感をなくしておきたいものです。

## 第20期少年補導員

## 及び第27期湖南省市少年補導員(員)総会

湖南省市では、41名の少年補導(委)員が青少年の健全育成のために巡回活動・補導活動を中心に活動しています。5月7日(土)に平成23年度少年補導(委)員総会が開催されました。

総会に先立ち、永年少年補導委員として活躍された後述の8名の方々に、大黒栄一甲賀警察署長から表彰状を、奥村容久湖南省市教育長から記念品が贈呈されました。

大友 浩美

永山 義則

林 和子

東良喜代一

前田せい子

松坂 正子

三宅 郁子

宮島 昌務

(敬称略)



# あすくる湖南の活動

「あすくる」は、非行等の問題を抱え、自分の居場所もなく悩み苦しんでいる少年が、自分自身を見つめ直し、自分の課題を克服しながら社会に適応して生活できるように個別プログラムを組んで支援をしている機関で、現在滋賀県内には9カ所の「あすくる」があります。

「あすくる湖南」での支援は相談活動からスタートします。平成22年4月から23年3月までの相談件数は、2,393件ありました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	21 (16)	31 (17)	34 (16)	22 (12)	22 (3)	43 (5)	29 (6)	19 (1)	38 (19)	24 (7)	17 (7)	20 (1)	320 (110)
電話	111 (87)	131 (78)	139 (60)	134 (70)	120 (47)	154 (51)	164 (44)	162 (34)	102 (6)	139 (47)	95 (17)	133 (65)	1584 (606)
訪問	7 (3)	24 (14)	33 (3)	11 (7)	55 (15)	33 (9)	43 (8)	49 (3)	16 (0)	29 (9)	60 (17)	26 (7)	386 (95)
メール	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	3 (0)	20 (0)	16 (0)	10 (0)	8 (0)	14 (0)	21 (0)	5 (1)	103 (1)
合計	139 (106)	186 (109)	206 (79)	173 (89)	200 (65)	250 (65)	252 (58)	240 (38)	164 (25)	206 (63)	193 (41)	184 (74)	2393 (812)

## 自分を変える最初の一步

失敗をバネにしながらか、もう一度自分を見つめ直し、がんばろうとする少年に対して、担当の職員が面接をし、臨床心理の専門職員とも相談しながら、一人一人の願いに応じたプログラムを作成します。

- 自分探し支援プログラム
- 就労支援プログラム
- 生活改善支援プログラム
- 就学支援プログラム
- 家庭支援プログラム

少年を取り巻く環境は複雑で、仲間や誘惑や周囲の厳しい視線も気になり、なかなか素直になれない少年の姿が見られます。でも、転んでも立ち上がり自ら歩き出す力をつける一助になりたいと思います。まずは相談を！

## 平成23年度

### 湖南市少年センター・あすくる湖南 職員

- 少年センター所長 岩田 金藏
- 支援コーディネーター 水野 繁
- 教員 福井 進
- 無職少年対策指導員 中野 理恵
- 指導員 川井千恵子
- 心理臨床を担当する職員 稲葉 恵子

(カウンセラー)

相談や悩みごとは、お気軽に

## 湖南市少年センター(あすくる湖南)に

電話 77-7053

FAX 77-7059

E-mail ask-7053@city.konan.shiga.jp

〒520-3195 湖南市石部中央一丁目1番1号

西庁舎別棟 2階

なや

かか

こ

悩みをひとりで抱え込まないで!!

